

# ホワイエ *Foyer* イエ

New Union of Architects & Engineers

Tokyo 619

2023 11



# ホワイエ 620 目次

- 03** 東京支部 実践報告会 **報告者募集!!**  
「マンション維持管理 講座・公開相談会」のお知らせ
- 04** 地球温暖化について考える 第 39 回 渡辺政利
- 06** のこぎり屋根に魅せられて 吉田敬子
- 08** アジアンニュース-11 ベトナム言葉遊び (2) T N
- 10** 高橋偉之さんを偲ぶ会報告 山下千佳
- 11** イマジンピース音楽のつどい案内 山下千佳

## 今月の表紙

写真：澤田大樹

新建セミナーin 彦根に参加しました。最も興味深かったのは銀座商店街です。1961年より、防災建築街区造成法により建設された RC 造の商店街。後継者不足や郊外への出店と、改修の手の入れにくさ等が要因で、空きテナントが増えています。彦根駅から彦根城までは、旅行者向けの一体的なまちづくりが位置づけられているようですが、そのことが、より客足をのばしづらくさせています。使い続けるため、どのような手があるのか、私たちに求められていることを今一度考え、行動したいものです。

## Event Information

◎は新建主催行事 ◆は会員及び交流団体の行事

### 東京支部

- ◎11/14 火 19:00-20:00 東京支部－大会議案の討議 @オンライン  
◎11/14 火 20:00 第 10 回支部幹事会 @オンライン  
◎12/09 土 10:00 支部実践報告会 @としまち研

### 全国

- ◎11/11 土 10:00 神宮外苑視察  
14:00 鎌田一夫さんの想いをつなぐ会 @建築家会館  
◎11/25 土 第 35 回全国大会 @オンライン  
◎11/26 日 16:00 第 10 回子ども環境研究会 @オンライン

### 会員及び交流団体

- ◆11/02 木 18:30 第 336 回一木会 ゲスト：小林壽美（シニアライフアドバイザー）@としまち研  
テーマ：「フレイル予防の傾向と対策」
- ◆11/12 日 10:00 災害対策全国交流集会 全国災対連 @オンライン
- ◆11/30 木 13:00 第 10 回エコハウス研究会全国大会 @日比谷図書文化館コンベンションホール
- ◆12/02 土 14:00 第 54 回マンション維持管理 講座・公開相談会 @秋葉原 UDX 南棟 2 1 階
- ◆12/06 水 13:00 東京の木・多摩産材活用プロジェクト公開セミナー @深川江戸資料館 丸谷博男
- ◆12/07 木 18:30 第 337 回一木会 ゲスト：日高 保（きらくなたてものや代表）@としまち研  
テーマ：「むずかしい条件を楽しむ」
- ◆12/22 金 14:00 imagine peace 音楽のつどい @板橋区立グリーンホール 1 階 千代崎一夫

### 「大会議案書の読み合わせ・意見交換会」19:00 @オンライン

- 第 1 回 10 月 28 日 (土) 情勢 / 第 2 回 11 月 9 日 (木) 活動のまとめ  
第 3 回 11 月 13 日 (月) 活動方針 / 第 4 回 11 月 17 日 (金) 全体をつづじて



各地でのイベントや行事情報、ホワイエの原稿も随時募集しています。

下記アドレスまで原稿をお寄せください！ [foyer@shinken-tokyo.orgp.emai.ne.jp](mailto:foyer@shinken-tokyo.orgp.emai.ne.jp)

# 東京支部

# 実践報告会

報告するのも  
いいネ

聴くのも  
いいネ

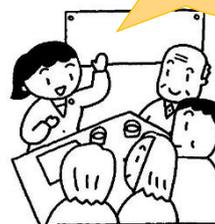
12月9日(土) 10:00~16:00 (予定)

場所：としまち研 久しぶりに集まっての開催

※参加者状況により、オンライン同時開催も検討します。

※報告時間は、各20分程を想定しています。

※終了後に会場で懇親会もあります。



みなさんが取り組まれている仕事、活動など、ジャンルを問わずに報告し合う場にしたいと思います。新建の会員は、住まい手、使い手の立場にたち、それぞれ活動をしています。それらの活動を共有し合い、掘り下げることで視えてくる「専門家としての役割」や「社会や地域の課題」、「これからの職能」について共通項を見出したいと考えています。

**報告者募集**

11/20(月)までに東京支部事務局までご連絡ください。

[shinken-tokyo@group.email.ne.jp](mailto:shinken-tokyo@group.email.ne.jp)

報告を予定している事務所は象地域設計、としまち研、とも企画設計、住まい・まちづくりデザインワークスです。

実践報告会 担当 柳澤・本間・澤田

## 第54回マンション維持管理 講座・公開相談会 長期修繕計画書の落とし穴！ ～最近見直していますか？～



これまでも長期修繕計画の講座は何度か開いていますが、みなさん上手に活用できているのでしょうか。長期修繕計画書は自分たちのマンション仕様に作り込んでいくことで安心して住み続けられるマンションライフに繋がります。また最近では工事費の高騰で見直しを行っていない長期修繕計画では資金ショートしてしまっている事例も出てきています。今回の講座は、一級建築士とマンション管理士の目線から上手に活用していく方法や見直しの方法、その時の注意点などをお話しします。

日時：12月2日(土)14時~16時30分(13時30分より受付) 資料代：1000円

会場：秋葉原UDX南棟21階 ※田島ルーフィング(株)の会議室

挨拶：大江京子(弁護士) 司会：工藤朋洋(税理士)

講師：安達一八(一級建築士) 裨宜秀之(マンション管理士)

<主催>マンション維持管理支援・専門家ネットワーク

<後援>NPO法人 建築ネットワークセンター / 新建築家技術者集団 東京支部  
マンション NPO (特定非営利活動法人マンション管理支援協議会)

<連絡>(事務局) 株式会社象地域設計 担当 安達・高橋 E-mail [zo-3@jade.dti.ne.jp](mailto:zo-3@jade.dti.ne.jp)

詳しくは東京支部ホームページをご覧ください。 <https://nu-ae.com/tokyo/231202mnet/>

## COP28 11 月末ドバイで開催

地球温暖化対策などを話し合う国連気候変動枠組み条約第 28 回締約国会議 (COP28) が今年 (2023 年) 11 月末、中東産油国アラブ首長国連邦 (UAE) のドバイで開催されます。今回会議の主要テーマは、大きく分けて、地球温暖化ガス削減目標の大幅削減、低開発国の「損失と損害」への支援組織の立ち上げの二つになるようです。

(以下、WWF・世界自然保護基金ジャパン要約を参考)

## IPCC 第 6 次報告

IPCC (気候変動に関する政府間パネル国連機関) は今年 3 月 20 日、COP28 に先駆けて、第 6 次評価報告書・政策決定者向け統合報告書 (AR6) を発表しました。この評価報告書は気候変動対策の基礎として、1990 年から 5~6 年ごとに発表されているもので、AR6 はその 6 回目となるものです。

IPCC には第 1~第 3 までの三つの作業部会があって、第 1 作業部会は 温暖化の科学 (自然科学的根拠)、第 2 作業部会は 温暖化の影響 (影響・適応・脆弱性)、第 3 部会は 温暖化の対策 (気候変動の緩和策) となっており、定期的にそれぞれの研究報告書を提出しています。AR6 は 2021~2022 年に掛けて提出された報告書を纏める形で提出されたものとされます。この報告書は、信頼ある科学的知見を示すものとして各国の気候変動対策の基礎となります。今回の AR6 の示す内容は

- 世界の平均気温は、産業革命以前からすでに 1.1°C 上昇しており、2030 年代に 1.5°C に達する可能性が高いことを改めて指摘
- 洪水や熱波など異常気象の頻度が増して、すでに人が適応できる限度を超え、損失や損害に至る事象も発生
- 世界各国が示している温室効果ガス排出削減目標の全体合計では、「パリ協定」で合意した気温上昇長期目標 1.5°C 以内に抑えるためには不足
- そのため、各国政府にはこの排出削減目標不足を補うべく、全ての分野で大幅な削減行動が求められる

## 排出削減目標の大幅向上

そのため AR6 では、削減目標の経年目標強化を求めました。

これまで示してきた「2030 年までに温室効果ガス排出を 43% 削減 (CO<sub>2</sub> は 48% 削減)」した上で、2050 年までにカーボンニュートラルを達成するためには温室効果ガス削減を

○2035 年までに 60% (CO<sub>2</sub> は 65%)

○2040 年までに 69% (CO<sub>2</sub> は 80%)

・・・いずれも 19 年度比

行わなくてはならないとしています。この経年目標具体化は各国政府にとっても計画見直し求められる大きなもので、COP28 での議論を経たあと来年の COP29 で報告することになります。日本でいえば現状では表向きだけは「2035 年削減目標 46% (2013 年比)」としており、これをさえ引き上げなくてはなりません。

## 「損失と損害」の支援組織

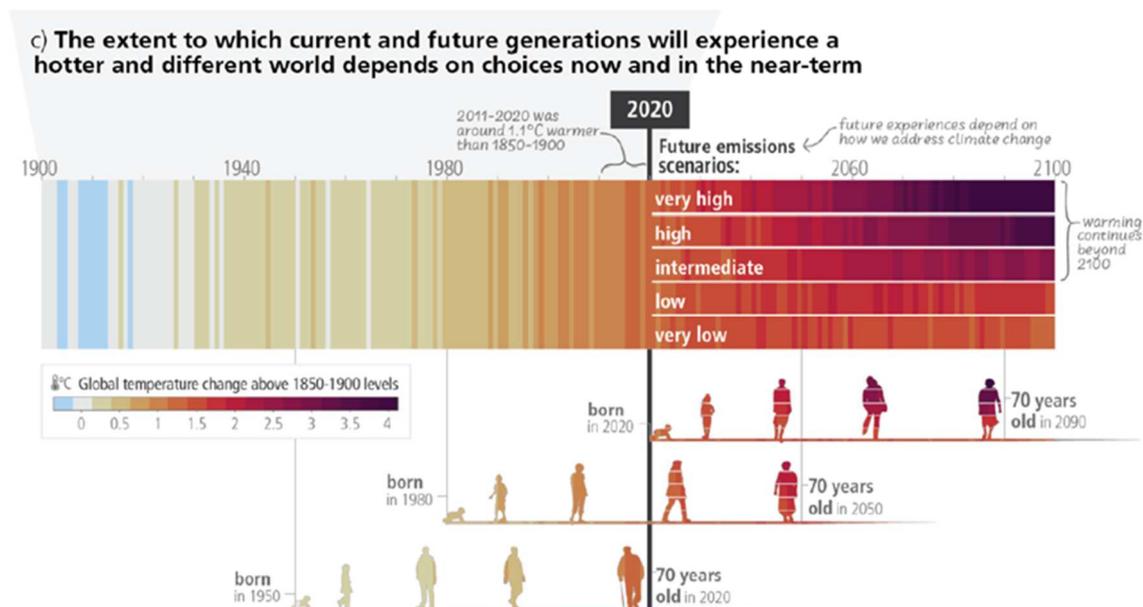
地球人口のほぼ半分が、気候変動被害に非常に脆弱な地域に生活していることが示され、CO<sub>2</sub> 排出削減が遅ればそれだけ損失と被害が増大します。COP28 では温暖化による「損失と損害」に対して、資金支援組織が立ち上がることとなっており、そのためにも IPCC の科学的知見が参照される事となるようです。

AR6 の報告書では、現在から 2030 年にかけて世界全体が総力を挙げて温室効果ガス排出を前倒しして、ほぼ半減させることがカギであることが強調され、そのための解決策が存在することも示されているようです。CO<sub>2</sub> 削減のためのコストは下がってきていること、太陽電池は 2010 年から 2019 年の間に 85% もコスト低下、風力発電は 55%、リチウムイオン電池も 85% コスト低下となっていることが示されているようです。

## 残された時間は少ない、脱酸素の加速を

AR6 では、1950 年に生まれた人に比べて 2020 年生まれの人が、温暖化による悪影響にさらされていることを可視化、世代間の不公平を強調しながら無駄にする時間は無いことが示されています。(次頁図参照)

## 1.5°Cの達成への道筋



出典：IPCC 第 6 次評価報告書政策決定者向け統合報告書・・・WWF 要約より

### 気候野心サミット

今年（2023 年）9 月 20 日、国連本部において、グテーレス国連事務総長の主催で「気候野心サミット」が開かれました。グテーレス氏はこの会議の冒頭演説で「人類は地獄の門を開けてしまった」と、地球温暖化の進行が地獄へ向かう道であることを、強い言葉で警告しました。会議のテーマは、「再生可能エネルギーを基盤として、気候変動に対して強靱な経済への公正な移行を、スピードと規模の両面で加速するためには世界は何をすべきか」（WWF ジャパン）とされていました。この会議に先行する 3 月、グテーレス氏は「先進国は 2040 年までに、新興国は 50 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを求めました。経済協力開発機構（OECD）加盟国には 30 年までに新たな石炭火力発電を停止し、段階的に廃止すること」（しんぶん赤旗）を提起しています。これは日本にとっては実質ゼロを 10 年早めることですし、多くの先進国にとっても目標の大幅前倒しになります。グテーレス氏の地球温暖化への危機感と積極的防止の意思と行動が伝わってきます。このサミットへは、グテーレス氏から「最も先行して行動・実践するもの（Firstmovers and doers）として見込まれ、サミットに招かれた人々」（同）のみ参加が許され、地球温暖化防止に向けて世界で先進的に取り組んでいる企業・市民社会代表・政府など 40 人が発言者として招かれた（しんぶん赤旗）もので、地球温暖化に積極的な人達のスピーチから学び合い、機運盛り上げ・意思統一の場として設定されたものと言えます。

この会議には G 7 の中ではドイツ・カナダは招かれたものの、アメリカや日本は招かれず、中国、インド、ロシアなど CO<sub>2</sub> 大量廃棄国の政府も招かれなかったようです。

岸田首相はこの会議参加を一つの目的に発言準備をしてニューヨークに滞在し、会議参加申し込みをしていましたが、国連により参加を断られたと報道されています。国内での火力発電を、発電事業者の望みのままに積極的に進め、海外にも新規火力発電の拡大を意図する岸田首相が会議参加を認められるはずもなく、何を勘違いしたのでしょうか。このサミットを、地球温暖化を進める自分の隠れ蓑に利用しようとも考えたのでしょうか。それが見透かされて面目を失ったものと言えます。

この会議の名称は「Climate Ambition Summit」ですが日本語訳では「気候野心サミット」という名称で報道されました。私などはこの名称から内容について直感的に想像できにくい印象を受けました。「Ambition」は辞書を調べてみるとその意味は切実な願いを表す言葉で、訳語として「野心」もありますが「宿願・大望・渴望」などがあります。日本語の「野心」と言う言葉には、「大きな飛躍をのぞんで、新しいことに大胆に取り組もうとする気持ち」と言う積極的・前向きな意味がありますが、一方、「身分不相応の大きなぞみ。野望」などという意味もあるので、会議の名称として適切な翻訳であったのか疑問が残ります。むしろ、「気候大望サミット」とでもするのが分かり易く良かったのではないのでしょうか。（つづく）

# 鋸屋根に魅せられて

東京都八王子市 写真家 吉田敬子

日本遺産と世界遺産の違いを、皆さんはご存じですか？

遺産を保護することを主目的とするユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の世界遺産と異なり、日本遺産は遺産を活用することを主目的として文化庁が認定する制度です。各地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーです。八王子市が申請した高尾山をテーマにしたストーリー「霊気満山 高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語」が2020年6月、東京都で初めて日本遺産に認定されました。絹産業を基盤として発展し桑都（そうと）と称された八王子。桑都の物語は、戦国時代に関東を治めた北条氏の名将・北条氏照（ほうじょううじてる）が八王子に居城を築いたことから始まり、霊山・高尾山への人々の祈りが、この地に育まれた豊かな文化を未来へと紡いでいく物語です。八王子は関東山地と武蔵野台地の境に位置し、耕作地が少ないため桑を育て、養蚕や機織りは農家の大切な仕事でした。八王子の繊維産業が栄えたのは、1859年の横浜港開港からです。生糸は海外への主要な輸出品でした。八王子は横浜や江戸に近いという地理的条件から、上州・群馬県、信州・長野県、甲斐・山梨県から大量の生糸が八王子に集まり横浜へと運ばれ「絹の道」と呼ばれた。その絹の道には鋸屋根があります。八王子の撮影は2002年から始まりました。

2002年撮影 旧丸真織物 1946年頃建築 1976年頃操業停止（貸し工場）



鋸屋根工場：2002年撮影：八王子市式分方町～中野山王～中野上町～横山町～明神町～子安町～台町周辺



力織機の導入で1920年には手織機が1593台、力織機は4681台で約6300台もの織機が八王子織物の生産を支えていた。農業の副業的側面が強かった織物生産は、力織機の普及により山沿いの村での生産から、市街地へと移り変わった。この歴史のごとく、鋸屋根工場はJR八王子駅周辺に存在していた。1949年八王子の繊維業者は、織物業640件、撚糸業251件、染色業81件、張糸業73件、捺染業35件、整理業5件（八王子織物工業組合百年史より）1970年に生産高のピークを迎え、その後は衰退するが、着物の生地だけでなく、ネクタイ・ニット・マフラー地など種類を増やし、現在は世界に向けてテキスタイルを発信し、若手職人たちが継承しています。その一人、奥田染工場代表取締役：奥田博伸さんと2023年6月25日、桐生市で開催した鋸屋根写真展の会場で出会い意気投合しました。八王子の鋸屋根は解体され残念です。と話され、私は2002年に撮影した写真を持参し、奥田染工場を訪ねる準備をしていました。奥様からの訃報メールでした「10月5日、奥田博伸が急逝いたしました。急なことでした。」私の体は震えました。上記の写真を奥田博伸さんに見せます。ゆっくりご覧下さい。ご冥福をお祈り申し上げます。八王子の鋸屋根は継承いたします。

## ベトナム 言葉遊び(2)

前回ベトナム語の中で、いろいろな意味や場面でよく使われる「ăn」について、お話ししました。「ăn」は、食べるでしたね。覚えていますか？

続きですが、最近増えている日本への旅行の際のお金の使い方にも表れているように思います。日本政府が発表した2015年版観光白書によると、訪日外国人旅行者の1人当たりの消費額を国別で見ると、ベトナムが23万7688円で第1位。そして、支出の目的で見ると「買い物代」では中国が12万7443円で1位、ベトナムは8万8814円で第2位となっているのですが、「飲食代」ではベトナム人が5万4361円で第1位でした。第2位だったオーストラリアの人に比べれば体格が小さく、食べる量はずっと少ないと思いますので、比較的質が良いものを食べているのではないかという気がします。バックパッカーも含まれる他国旅行者と違い、ベトナム人旅行者は富裕層が殆どですので、単純には比較できませんが、普段のベトナムの生活からも、食にこだわるベトナム人が多いと感じます。

ベトナム人でも、この「ăn」の表現を使いこなしている人に対しては「表現が巧みだ」と感じるようです。ワンステップ上のベトナム語を目指して、いろんなものを「食べて」みましょう！

アジアニュースNo.11  
(ベトナム中心) TN



## 「居間」ってどう言うの? ~家の間取りのベトナム語~2015年10月26日 VIETJO 公開

ベトナムで住まいを探するときや自分の住んでいる家について説明するとき、部屋についている家具を買いいたいときなど、ベトナム語が必要になることもあると思います。そんなときに役立つベトナム単語をピックアップしました。それとあわせて、ベトナムの家の特徴も紹介します。

### 玄関 = Cửa chính(クアチン)

Cửa は「ドア」、chính は「メイン」という意味です。出入口ということで「Cửa ra vào(クアラヴァオ)」とも言います。Ra は「出る」、vào は「入る」という意味です。

ベトナムの一般的な家には日本のような玄関のたたきがなく、玄関ドアをあけるとすぐリビングルームになっています。扉が内側に開くようになっているので、中に靴を置くことができないため、家の前に靴が並んでいます。そうすると、突然の雨で濡れてしまったり、靴が盗まれることも！ 玄関入ってすぐに簡単な下駄箱(tủ giày、トゥーザイ/トゥーヤイ)を設置して、脱いだらすぐ置けるようにしておくのが便利です。玄関の二重扉



### リビングルーム(居間) = Phòng khách(フォンカック)

Phòng は「部屋」、khách は「客」という意味、つまりベトナム語だと「客室」です。賃貸情報では頭文字をとって「PK」と略して書きます。

ベトナムでは玄関ドアを開けるとリビングルームが丸見えになる家が多いです。最近では欧米風の快適なソファーセット(Bàn ghế Sofa、バンゲーソファ)を置く家が多くなりました。Ghế は「椅子」、Bàn は「机」です。

### 廊下 = Hành lang(ハンラン)

ベトナムの家はリビングにそれぞれの部屋に繋がるドアがついていて、廊下が設けられていないことが殆どです。その分、日本の家と同じ床面積でも広々と感じます。

### ベッドルーム(寝室) = Phòng ngủ(フォングー)

ngủ は「寝る」という意味です。賃貸情報では「PN」と省略して書き、1ベッドルームの場合は「1PN」、2ベッドルームの場合は「2PN」と表記します。

日本と違って押入れはなく、クローゼット(tủ quần áo=トゥークアンアオ)を設置します。最近では部屋に合わせてオーダーメイドで作る人も増えてきました。



### キッチン(台所) = Phòng bếp(フォンベップ)

Nhà bếp(ニャーベップ)とも言います。bếp は「コンロ」の意味で、ガスコンロは Bếp ga(ベップガー、ga=ガス)です。シンクは Chậu rửa bát(チャウルアバット) / Chậu rửa chén(チャウルアチェン)、シンク・コンロ周りの作りつけの棚は tủ bếp(トゥーベップ)、食器棚は Tủ bát(トゥーバット) / Tủ chén(トゥーチェン)と言います。

賃貸情報などで Phòng bếp は「PB」と略されます。ダイニングルームは Phòng ăn(フォンアン)です。



### バスルーム(風呂場) = Phòng tắm(フォンタム)

tắm は「水浴びする」という意味。ベトナムでは今でも、ためた水を手桶に溜めて、柄杓ですくって行水するのが一般的ですが、都市部ではシャワーが普及してきています。バスタブ(bồn tắm=ボンタム)付きは外国人が住む住居や高級住宅に限られています。

欧米と同様、シャワーとトイレは一緒の空間にあります。「衛生スペース」ということで、Phòng vệ sinh(フォンヴェシン、衛生室) / Nhà vệ sinh(ニャーベシン、nhà=家)とも言います。トイレのことも Phòng vệ sinh / Nhà vệ sinh と言います。

バスタブは Bồn tắm(ボンタム)、洗面台は Chậu rửa mặt(チャウルアマット) / Lavabo(ラヴァボ)、便器は Bồn cầu(ボンカウ)と言います。

賃貸情報などでは、「PT」「PVS」と略して書かれます。バスルームが2つある場合は「2PT」となります。



### ベランダ = Ban công(バンコン)

フランス語が由来です。ベランダの囲い(手すり)は Lan can(ランカン)、日本語の「欄干」と同じなのが面白いですね。

ベトナムでは泥棒よけに窓の外やベランダ全体に鉄格子(chắn song=チャンソン)を張り巡らしている家が多いです。これで侵入は防げますが、逆に火事などの際の脱出が困難になりますので、脱出路を確保しておくことが大切です。



### 集合郵便受け=hộp thư tập thể(ホップツータップゼ)



3月16日、90歳で他界された高橋偉之さんの人生や思い出を振り返り、私たちが次の世代に繋ぐことなどを語りあう場として、9月29日「高橋偉之さんを偲ぶ会」をフランク・ロイド・ライトが設計した自由学園明日館2階食堂で開催しました。主催は新建東京支部と1994年に東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・茨城にいた新建会員で設立し、その代表を長年務めていた設計協同フォーラムがおこないました。

参加者は26人、東京支部17人、神奈川支部3人会員でない方6人、遠くは神戸からいらしてくださいました。

はじめに千代崎一夫さんがあいさつをしました。その後、丸谷博男さんが町田市の浮輪寮に育った竹でつくった花器にチェロの演奏が流れる中で献花をし、そして黙祷をしました。

続いて、8年間いっしょに住まわれていた高橋陽子さん（偉之さんの妹さん）からの写真や持ち寄った写真でつくったスライドを上映しました。

珈琲と紅茶で歓談後に参加者より思い出を語ってもらいました。丸谷さんは明日館の説明をした後で「建築人に高橋偉之さんが残したもの、それは『社会と共に生きてほしい』と・・・」と話しました。

江原望さん（日本フィルハーモニー交響楽団）が1928年につくられたチェロで、シューマン「トロイメライ」、オリジナル曲「空へ レクイエム」、カザルス「鳥の歌」、シューベルト「アベマリア」を演奏しました。100年を越す歴史ある木造の建物の空間に心地よい音が響き渡りました。

終演のあいさつは高本明生さんがおこないました。そして、最後に高橋陽子さん「兄も喜んでいてと思います」というご挨拶をいただきました。

配布した「しおり」には、高橋さんの日々の生活気持ちを詠んだ俳句や短歌も紹介しました。

題詠「紅葉」 特養の竣工間近か紅葉散るかの日を出勤最後の日とす

<背景>何十年も前の話です。私は建築設計監理の仕事をしていました。定年というのはありませんが、七十歳も半ばとなるともう体が動きません。秋、紅葉の時期に竣工を迎える老人ホームを最後の仕事とすることにしました。

題詠「秋の果物」 木守柿ひとつ残りて戦争は絶対にダメとの思い深まる

<背景>二十数年前、俳句に接するようになって、柿の木の天辺あたりに後から鳥のためにいくつかを残しておいてやろうと考えて残された柿の木守柿と呼ぶと知った。その後その存在が何故か気にかかって八月十五日終戦記念日、八月六日・九日広島、長崎原爆被爆の日などに同時に、戦争は絶対反対の気持ちを深く感じるようになってきた。今はロシア・ウクライナの戦争を一日も早く終わらせたいという気持ちがますます深まっている。



『日本の未来』 創るのは私たち

**2023** 今年もやります!!

イマジン ピース

# Imagine peace 音楽のつどい



12月22日(金) 開場 13:30

平日です m( )m

午後の部 14:00~17:00

夜の部 18:00~20:30

板橋区立グリーンホール 1階ホール 参加費：1000円

(板橋区栄町 36-1) 東武東上線「大山」5分 都営三田線「板橋区役所前」7分

平和を願って「音をつなぎ、未来へつなく」そんな時間を共有したくて 2018 年から取り組みをしてきました。「Imaginepeace 音楽のつどい」は小さな企画ですが、「平和」「安全で安心な住まいとまちづくり」を願う方たちやグループとネットワークを広げる場として気軽に集まっています。ぜひ、ご出演・ご来場ください。



## 出演者募集中

持ち時間は 10 分の予定です。

会場にはピアノがあります。CD をかけることも可能です。

出演・観覧 いずれもお申し込みは下記のフォームからお願いします。

<https://sumaimachi.net/relay/231222form/>



お問い合わせ先

「イマジンピース音楽のつどい」事務局 〒174-0072 板橋区南常盤台 1-38-11-1F  
住まいとまちづくりコープ メールアドレス [sumaitushin@gmail.com](mailto:sumaitushin@gmail.com)  
TEL 03-5986-1630 FAX 03-5986-1629 千代崎・山下

住む人・使う人の立場で、  
住まいづくり、まちづくりを  
すすめています。



共同建替え「アリシア鳩ヶ谷」

〒124-0001  
東京都葛飾区小菅4-22-15  
TEL : 03-3601-6841  
FAX : 03-3601-6944  
E-mail : zo-3@jade.dti.ne.jp  
<http://www.zo-3.info>

株式会社 **象地域設計**

**住**み続けられる



株式会社  
**まちづくり研究所**

〒150-0013  
東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 第二伊藤ビル 503  
TEL : 03-5423-3470 FAX : 03-5423-3479

#### 新建築家技術者集団 憲章

建築とまちづくりにたずさわる私たちは、国土を荒廃から守り、かつ環境破壊を許さず、人びとのねがう豊かな生活環境と高い文化を創造する目的をもつ。

私たちはこのことを認識し、行動するための目標をかかげ、ここに憲章を定める。

- 1 建築とまちづくりを、社会とのつながりの中でとらえよう。
- 2 地域に根ざした建築とまちづくりを、住む人使う人と協同してすすめよう。
- 3 建築とまちづくりの優れた伝統を継承し、理論や技術の発展と創造につとめよう。
- 4 人びとに支持される建築とまちづくりの活動をすすめ、専門性を確立しよう。
- 5 建築とまちづくりに関連する国内外の広い分野の人びととの交流をはかり、連帯を強めよう。
- 6 建築とまちづくり、生活と文化、自由のために平和を守ろう。

WHY?

え？

**広告主募集中です!**

# 新協建設工業株式会社

**平和であればこそ建築はよろこび**

本社 台東区台東2-25-10  
東東京支店 江戸川区篠崎町3-1-3  
台東支店 (台東) 台東区台東2-25-10  
西東京支店 (多摩) 日野市神明4-22-13  
大阪支店 堺市寺地町東4-2-11  
石川支店 金沢市法光寺町207-4  
広島支店 広島市安佐南区相田6-1-7

TEL03-3836-2011 FAX03-3837-8450  
TEL03-3678-7471 FAX03-3678-7472  
TEL03-3836-2017 FAX03-3835-7380  
TEL042-584-7508 FAX042-584-7581  
TEL072-229-2873 FAX072-229-2874  
TEL076-257-2535 FAX076-257-2570  
TEL082-872-1727 FAX082-872-1728